

日本医労連 2003年度NO.7 2004.2.12

青年協ニュース

全国の取組みやチラシ・ニュース等をお寄せください！

日本医労連 FAX:03-3875-6270 email:n-ootani@irouren.or.jp

*このニュースは各県と各県青年部の代表(分かる範囲で)に送ります。
青年の会議で配るなど、多くの青年に渡るようご協力ください！

04春闘期、全労連青年部やその他青年共闘の行動や署名の取組みが予定されています。多くの青年の結集と参加を呼びかけます。特に行動については関信ブロック近県の皆さんは積極的にご参加ください。詳しくは各全国組合・都道府県医労連あてにお送りしている日本医労連発文書65号(1/19付)・76号(2/12付)をご参照ください。申し込みや宿泊、もっとこまかいスケジュール等の案内もしています。不明な点は青年協(電話:03-3785-5871 大谷・井上)まで。

全労連青年部「3・5青年春闘中央行動」



日時:2004年3月5日(金)11時に厚労省前集合

会場:霞ヶ関周辺

内容:11時に厚労省前に集合、 人事院前行動および厚労省交渉、

04春闘勝利3・5中央決起集会(全労連規模)への参加、 国会議員要請、

3・5青年春闘中央行動決起集会、 日本経団連前抗議行動と盛りだくさん。

終了は17時10分、その後は打ち上げが予定されています。

労組青年部意見懇談会主催「2004 青年春闘集会」

日時:2004年3月6日(土)14時~(受付は13時半~)

会場:大崎「ゲートシティホール」会議室(品川区大崎1-11-1)

内容:講演 結婚相談所から見る現代青年像(講師:坂本洋子氏・日本青年館結婚相談所所長)、講演 こころのメンテナンス(講師:鈴木安名氏・診療内科医、労働科学研究所特別研究員)のゴーカ講演2本立て。

18時~は第二部としてナイジェリア料理レストランで交流会です。



埼玉民医労で青年部結成に向け一歩

埼玉民医労の青年組合員と 1/13 に懇談を行い、単組青年部結成の問題提起をしました。そこで今後、青年部結成の準備段階として、懇談会を行っていく、懇談会を行うために病棟訪問などを行い参加を呼びかける、その手段として日本医労連青年協が提起した「04春闘一言カード」にアンケートを加えて活用することを確認し、現在、民医労の書記さんに準備を進めてもらっているところです。

問題提起を行うと、1名から「懇談会はやりたいね」と早速言い返事が。「なかなか難しいのでは」と言う声もありましたが、「やりたいね」と言った組合員が「やってみないとわからない。多くの若い職員の声や要求を聞いてみたい」と言うと、あっさり懇談会をやっていく方向に。「職場が忙しいから一度にいっぱい集めるのは難しいと思うけど、一名でも二名でも参加できるように声をかけてみよう」と、一言カードを活用しながら呼びかけていくことに。早速「一言メッセージ」をはじめたようです。その中からいくつかを紹介します。

埼玉民医労で集めた一言メッセージから紹介

【看護部】

一番は賃金です。どんなに辛くとも、ある程度の保障があればがんばれる。やめようという気持ちが出てこない。追加：目標を達成しないと給料が下がるのはやめてください。これだけの人数では仕事をこなすのは精一杯です！！もっと現状を把握して欲しいです。目標は全員達成しているんですか？教えて欲しいです！！(外科病棟の職討でまとめた文章で、7名の意見が集約されています)

みんなで話し合っ物事を決めてゆける時間が取れるくらいの人員を確保して欲しい。このままじゃ自分を(目の前の仕事をこなすだけで)消してしまう。

【栄養課】

早朝の朝食の時間を保障して欲しい。希望は30分ですが、せめて15分でも...(現状は昼食休憩60分から30分削っている)

給料アップ

住宅・家族手当の増額

などなど...是非皆さんも活用してくださいね！！



北海道労連青年が「最賃体験」、医労連からも参加

北海道労連青年が、2月いっぱい以最賃体験に臨んでいます。メンバーやレポートなどは北海道労連ホームページで見られます。愉快的最賃体験特集ページをぜひご覧下さい。道労連のトップページから「青年協」のページをひらき、最賃体験ニュースを見てください。チャレンジャーの「スタート集会」に、北海道のテレビ局が2時間30分の「密着取材」しました。

..... 愉快で、元気が出ます。

(北海道労連からのお知らせメールから)

北海道労連ホームページ : <http://www.dororen.gr.jp/>

是非のぞいてみて！